

《真砂バプテスト教会 新型コロナウイルス感染症への対応について》

－2021年10月7日版－

2021年4月に発出された緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置は、同年9月30日をもって全都道府県で解除されました。今後も正しい情報を得ながら、教会では感染予防対策を続けます。教会は神を愛し、隣人を同じように愛することを大切にしています。主を第一としつつ、隣人のいのちを自分自身と同様に愛して(大切に)まいりましょう。どうぞご理解とご協力をよろしく願いいたします。

- ✓ 会堂での礼拝は分散礼拝を継続します。
- ✓ 人との間隔はできるだけ 2m(最低 1m)空けてください。
- ✓ 会話をする際は可能な限り真正面を避けましょう。また教会ではできるだけ大きな声で話さないようご注意ください。
- ✓ 入り口での手指のアルコール消毒をお願いします。
- ✓ マスクを着用し、咳エチケットに配慮してください。
- ✓ 手洗いする場合は水と石鹸で丁寧に洗ってください。
- ✓ 会堂ではこまめに換気をしています。
- ✓ 体調不良の場合は決して無理をせず、礼拝出席を控えてください。特に咳、発熱などの風邪症状がある場合は礼拝出席をご遠慮ください。
- ✓ 公共の交通機関を使って来られる場合には、細心の注意を払っての行動をお願いします。
- ✓ 礼拝前後に「密」とならないように配慮しましょう。15分以上の対面での会話を避けるなどの対応をお願いします。

※マスク無しで15分以上の対面の会話が濃厚接触とされています。

- ✓ 特に基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方はご注意ください。
- ✓ 朝8時と10時からの二度の礼拝を行っています。下の会堂は20名程度、1Fは15名程度の座席数です。できるだけ各礼拝に人数が分散するようにご配慮ください。
- ✓ 10時からの礼拝は、インターネットでのライブ配信を継続します。
- ✓ 週報と礼拝CDの郵送も継続します。
- ✓ 諸集会は休止を継続しますが、今後、状況を確認しながら再開することも検討いたします。
- ✓ 水曜日の祈り会は引き続きオンラインで開催します。
- ✓ 礼拝では以下の対応を実施します。
 - 礼拝に来られる前にご自宅で検温をお願いします。また入り口でも検温を実施します。37.5度以上の方はご自宅で礼拝をお守りください。
 - 名簿への出席の記載は役員の方で行います。
 - 入り口付近に献金箱を設置いたします。礼拝の前後にお献げください。
 - 聖書と讃美歌はなるべくご自身のものをお持ち下さい。貸出はいたしません。

- 賛美はマスクを着用のまま着席して行います。
- トイレの使用後は、必ず手洗いと消毒をするようお願いします。
- お茶等の用意や昼食会の開催はまだしばらくの間いたしません。
- 会堂・トイレ掃除は有志で行います。
- 献金の口座振込も継続いたします。

ご不明な点や何か気になる点がありましたら、教職や教会役員まで声をおかけください。ワクチンの接種も進んでいます。主にあって祈りつつ、なお互いに励ましあってまいりましょう。また地域の方々のためにも祈りつつ、主にある平安をいただいて歩んでまいりましょう。

「また、主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることに於いて成長しますように。神の栄光の支配により、あらゆる力をもって強くされ、どんなことにも忍耐し、寛容でいられますように。」コロサイ人の手紙 1 章 10、11 節

真砂バプテスト教会
牧師 倉嶋新、副牧師 荒川紀子
役員会